

# CASBEE<sup>®</sup> 新築[簡易版]

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2010(v.1.8)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)福知山サンホテル新館増築	階数	地上7F
建設地	京都府福知山市宇堀小字下路	構造	RC造
用途地域	準工業地域、指定なし	平均居住人員	92人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年10月 予定	評価の実施日	2013年10月3日
敷地面積	2,506㎡	作成者	言永 拓郎
建築面積	461㎡	確認日	2013年10月5日
延床面積	2,020㎡	確認者	伊東 正太郎



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★☆☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B': ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆☆☆☆☆

標準計算

① 参照値	100%
② 建築物の取組み	79%
③ 上記②以外の	79%
④ 上記+	79%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです(kg-CO<sub>2</sub>/年・㎡)

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 2.6**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.0

### LR 環境負荷低減性 **LRのスコア = 3.4**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

### 3 設計上の配慮事項

項目	内容	その他
断熱	<ul style="list-style-type: none"> <li>屋根については外断熱を実施し、冷房負荷を抑えている。</li> <li>ガラスは全て複層ガラスを設置し、断熱効果を上げている。また西側に面する窓には熱線反射ガラスを採用。</li> <li>バリアフリーについては、建築物移動等円滑化基準を満足。</li> </ul>	なし
開口部性能	<ul style="list-style-type: none"> <li>建築基準法規制対象外となる建築材料(F☆☆☆☆)を採用し、良好な室内環境を図った。</li> <li>開口部では、T-2以上の遮音性能の建具を採用した。</li> <li>給気、排気口の位置において、空気質の向上に配慮。</li> </ul>	敷地内に緑地スペースや中庭を設けた。また中庭の樹木では福知山市のシンボル樹のキキョウを計画した。
省エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> <li>ガラスは全て複層ガラスとし、屋根については外断熱を採用し、より断熱性能を高めた。</li> <li>照明器具でLED照明を採用。</li> <li>太陽光パネルの設置。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>衛生器具でグリーン購入法適合品を採用。</li> </ul>
資源・マテリアル	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動水栓や節水型機器を採用し、水資源の保護に努めた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>光害対策ガイドラインの項目の過半を満足。</li> </ul>

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される